

(別紙4(2))

事業所名 サポートハウスごらく

## 目標達成計画

作成日: 令和 5年 8月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 48 49	意思の表出が難しい利用者の楽しみを見つける。	個々の楽しみに沿った外出の実現。	<ul style="list-style-type: none"><li>家族に、思い出のある場所や好きなこと、好きな物(食べ物含)を聞いていく。</li><li>日々の関りで、反応や表情から汲み取る。</li></ul>	12 ヶ月
2	11 12	利用者の重度化と、新スタッフの定着率の低さによる、既存スタッフの疲弊。	職員全員が前向きに仕事に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"><li>職員1人1人の思いを聞き、受け止める。</li><li>職員同士で悩みを共有する場を設ける。</li></ul>	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。